

解 禁

2月28日

新聞/夕刊以降

テレビ/ラジオ/10:30 住宅都市局

主 な 施 策 等 一 覧

事 項	地域ぐるみ耐震化促進支援事業	
予 定 額	1,600千円	
事 業 の 概 要	<p>大規模地震に備え、地域の防災意識を高め民間住宅の耐震化を進めるため、町内会などの地域団体が取り組む活動に係る費用の一部を助成する。</p> <p>[助成内容]</p> <p>1 対象事業</p> <p>(1) 耐震化おすすめ作戦 市の耐震事業の説明・無料耐震診断の申し込みを勧める戸別訪問（地域役員、防災ボランティア、建築士等で班を構成）</p> <p>(2) 地域防災の学習会・講習会など 地震のしくみや地震対策等についての専門家による学習会や講習会など</p> <p>2 対象団体 学区、町内会、商店街などの地域団体</p> <p>3 助成金額 100千円（上限）</p> <p>4 予定地区数 16地区</p>	
担 当 課	市街地整備部耐震化支援室	内線 2786

主な施策等一覧

住宅都市局

事項	歴史的町並み保存事業																						
予定額	27,000千円																						
事業の概要	<p>市内に残された貴重な歴史的町並みを保存するため、名古屋市町並み保存要綱に基づき指定する4つの保存地区（有松、白壁・主税・榑木、四間道、中小田井）において、建築物等の修理や修景に対する技術的指導・助言を行うとともに、その経費の一部の補助等を行う。</p> <p>また、町並み保存地区における伝統的建造物の保存活用や、町並み保存の継承・促進に向けた制度のあり方等について検討を行う。</p> <p>[事業内容]</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 建築物等の修理や修景等に関する相談、補助（20,000千円） 2 町並み保存地区のあり方検討調査（7,000千円） <p>[町並み保存地区の概要]</p>																						
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>保存地区名</th> <th>有松</th> <th>白壁・主税・榑木</th> <th>四間道</th> <th>中小田井</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>指年月日</td> <td>昭和59年 3月26日</td> <td>昭和60年 5月28日</td> <td>昭和61年 6月10日</td> <td>昭和62年 7月13日</td> </tr> <tr> <td>範囲</td> <td>19.5 ha</td> <td>14.3 ha</td> <td>2.8 ha</td> <td>2.8 ha</td> </tr> <tr> <td>特徴</td> <td>旧東海道沿いに絞商などの町屋が残る。</td> <td>中級武家屋敷の地割りが残る。門、塀、樹叢を重視</td> <td>堀川沿いに町屋が残る。四間道沿いの土蔵群と下町情緒が残る。</td> <td>旧岩倉街道沿いに商家が残る。</td> </tr> </tbody> </table>	保存地区名	有松	白壁・主税・榑木	四間道	中小田井	指年月日	昭和59年 3月26日	昭和60年 5月28日	昭和61年 6月10日	昭和62年 7月13日	範囲	19.5 ha	14.3 ha	2.8 ha	2.8 ha	特徴	旧東海道沿いに絞商などの町屋が残る。	中級武家屋敷の地割りが残る。門、塀、樹叢を重視	堀川沿いに町屋が残る。四間道沿いの土蔵群と下町情緒が残る。	旧岩倉街道沿いに商家が残る。		
保存地区名	有松	白壁・主税・榑木	四間道	中小田井																			
指年月日	昭和59年 3月26日	昭和60年 5月28日	昭和61年 6月10日	昭和62年 7月13日																			
範囲	19.5 ha	14.3 ha	2.8 ha	2.8 ha																			
特徴	旧東海道沿いに絞商などの町屋が残る。	中級武家屋敷の地割りが残る。門、塀、樹叢を重視	堀川沿いに町屋が残る。四間道沿いの土蔵群と下町情緒が残る。	旧岩倉街道沿いに商家が残る。																			
担当課	まちづくり企画部歴史まちづくり推進室			内線 2782																			

主な施策等一覧

住宅都市局

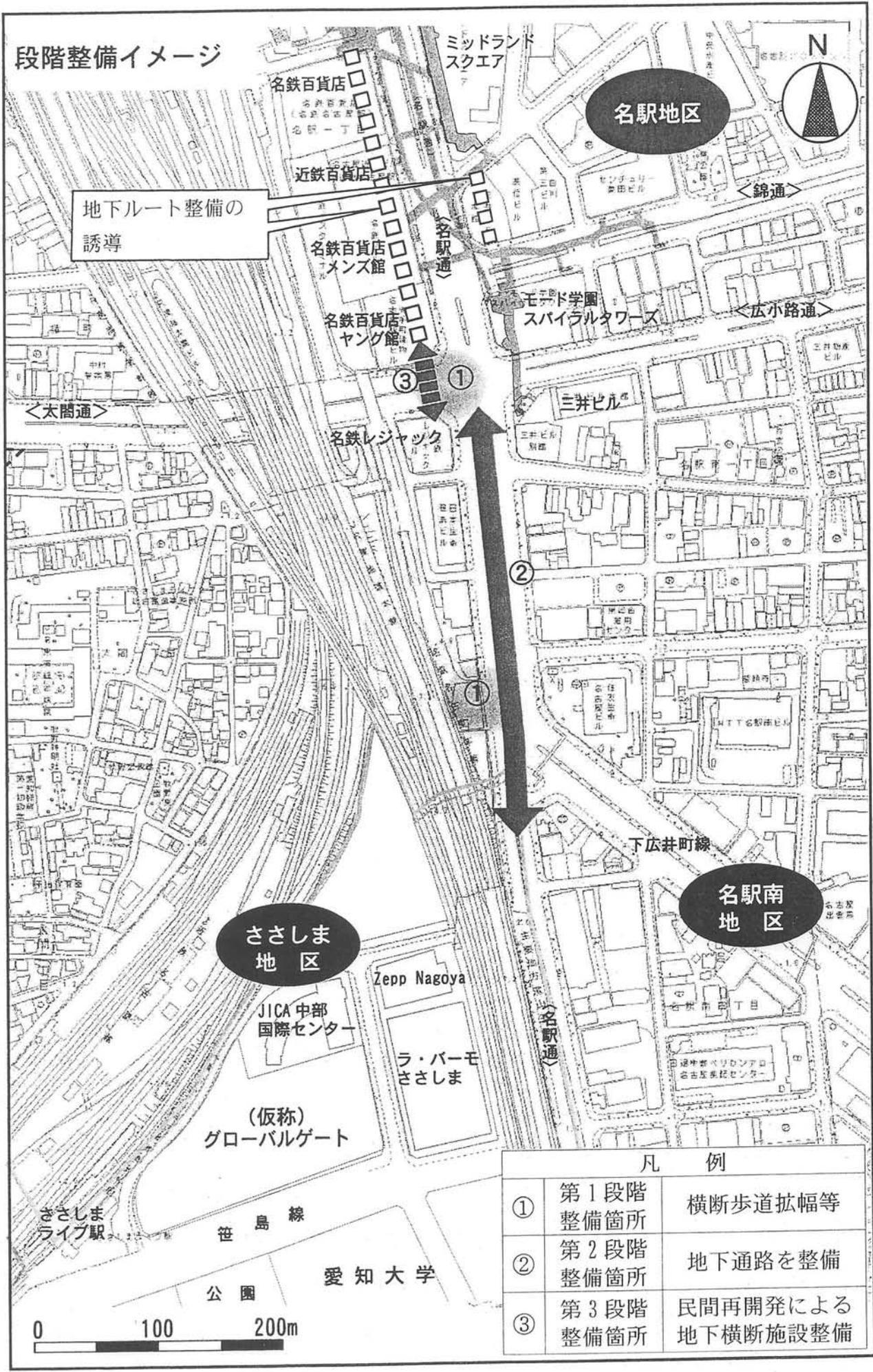
事項	揚輝荘の修復整備
予定額	90,618千円
事業の概要	<p>揚輝荘は、大正から昭和初期にかけて建設された本市郊外別荘の代表作で、庭園と複数棟の歴史的建造物が残されている。平成18年度末に市の所有となり、市民共有の歴史・文化資産として活用するとともに、城山・覚王山地区のまちづくりの交流拠点施設とすべく、老朽化の進む建物及び庭園の段階的な修復整備を実施し、順次公開することを目指す。</p> <p>平成23年度においては、引き続き北園の暫定公開を実施するとともに、聴松閣の修復整備に着手する。</p> <p>[内容]</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 聴松閣修復整備工事 2 聴松閣展示設計 3 北園の暫定公開 <p>[聴松閣の修復整備スケジュール]</p> <p>平成23～24年度 修復整備工事、一般公開準備 平成25年度 一般公開</p>   <p>聴松閣</p> <p>揚輝荘配置図</p>
担当課	まちづくり企画部歴史まちづくり推進室 内線 2780

主な施策等一覧

住宅都市局

事 項	名古屋駅周辺公共空間整備	
予 定 額	78,000千円	
事業の概要	<p>名古屋駅周辺地区においては、ささしまライブ24地区における民間開発計画をはじめ、複数の開発が見込まれ、それに伴い増加する歩行者交通量を見据えた歩行者空間のあり方等について調査・検討を進めてきた。</p> <p>平成22年度には、歩行者空間が脆弱な笹島交差点から名駅南地区・ささしま地区方面への歩行者アクセスの段階的な改善を柱とした基本計画を作成し、平成23年度は、笹島交差点の横断歩道拡幅工事等を実施するほか、将来の開発を促進する新たな地下通路についての整備計画を作成する。</p> <p>[事業内容]</p> <p>1 笹島交差点の横断歩道拡幅工事等 (図中①)</p> <p>愛知大学開校などによる当面の歩行者交通量増加に対応するため、横断歩道の拡幅、信号機移設等の実施</p> <p>2 地下通路(笹島交差点～下広井交差点)の整備計画作成 (図中②)</p> <p>関係機関や沿道企業と協議調整を進めながら、地下通路の基本設計、整備手法、維持管理方法を含めた整備計画の作成</p>	
担 当 課	まちづくり企画部拠点まちづくり課	内線 2756

段階整備イメージ



地下ルート整備の誘導

名駅地区

名駅南地区

ささしま地区

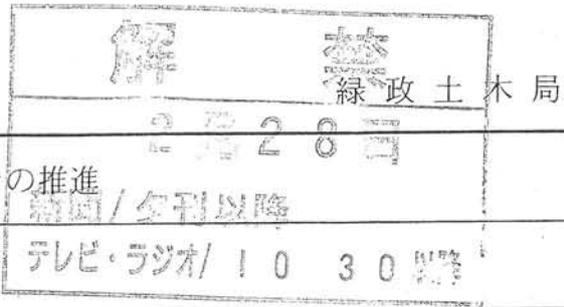
凡 例	
①	第1段階整備箇所 横断歩道拡幅等
②	第2段階整備箇所 地下通路を整備
③	第3段階整備箇所 民間再開発による地下横断施設整備

主な施策等一覧

住宅都市局

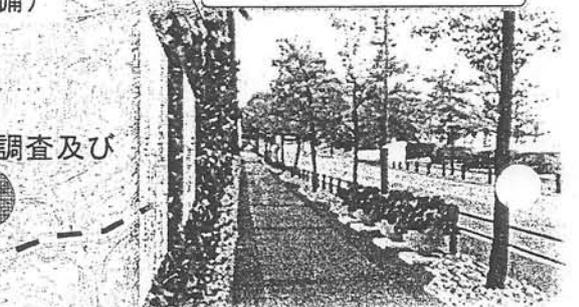
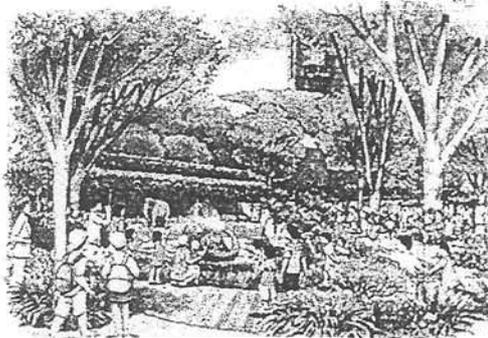
<p>事項</p>	<p>日比野市街地再開発事業</p>
<p>予定額</p>	<p>103,862千円</p>
<p>事業の概要</p>	<p>日比野第1種市街地再開発事業は、円滑な交通処理の実現と安全快適な交通環境の形成、地区の活性化と居住環境の改善を図るため、都市計画道路を整備するとともに、都市景観に配慮した魅力ある商業・業務施設と良質な住宅を整備するものである。</p> <p>平成23年度は、A-2棟の整備を推進するため、施行者である本市に代わって施設建築物の建築及び取得を行う特定建築者を公募により選定するとともに、都市計画・事業計画等の変更手続きを行う。また、都市計画道路江川線において、電線共同溝設置工事等を引き続き実施する。</p> <p>[主な事業内容]</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 特定建築者による施設建築物（A-2棟）の整備 特定建築者公募、都市計画・事業計画等の変更手続き 2 都市計画道路江川線の整備 電線共同溝設置工事、車道舗装工事等 <p>[A-2棟の公募概要]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主要用途 高齢者向け賃貸住宅・介護サービス提供施設 ・延べ面積 約4,000~6,500㎡ ・スケジュール 平成23年4~7月 特定建築者公募 平成24年度 着工予定 平成25年度 竣工予定  <p>The map shows the project area in Hiyonobashi. It includes the A-2 building (shaded area), A-1 building, and A district. To the south are B district and C district. Infrastructure shown includes the Sagami Line (江川線), Sagami Line (雁道線), Sagami Line (西町線), and the Hiyonobashi Station (地下鉄日比野駅). Three completed areas are marked: '建設済 (店舗・住宅・駐車場)' near A-2, '建設済 (店舗・住宅・駐車場)' near B district, and '建設済 (大学)' near C district. A north arrow is in the top right.</p>
<p>担当課</p>	<p>市街地整備部市街地整備課 内線 2754</p>

主な施策等一覧



事項	東山動植物園再生プランの推進
予定額	740,838千円
事業の概要	<p>1 趣旨</p> <p>平成22年5月に策定した東山動植物園再生プラン新基本計画に基づき、東山の資産を活用しながら、自然の素晴らしさの体験・体感や市民ニーズに対応した楽しさを提供します。</p> <p>また、再生プランの推進にあたっては、COP10の成果を継承し、生物多様性保全のフィールドとしての展開も図ります。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 動植物園</p> <ul style="list-style-type: none"> ○アジアゾーン アジアゾウエリアの整備 <ul style="list-style-type: none"> 動物園における目玉展示として、平成25年度中のオープンに向けて整備に着手します。アジアゾウは「ゾウ列車の物語」など東山動物園の歴史の象徴であり、来園者に一番人気のあるシンボリックな存在です。 <ul style="list-style-type: none"> ・東山の森を背景にアジアゾウのふるさと「スリランカ」の風景を展開します。 ・群れで生き生きと生活する姿を間近に見たり、仲良くコミュニケーションしながらゾウと人との関わりを知っていただけます。 ・アジアゾウの整備に伴い、フクロテナガザル、ペンギン、アシカ、アザラシなどは移動して、装いを新たにした展示施設でスピード感満点に動き回る姿を見ていただけます。 ○アメリカゾーン シンリンオオカミ舎の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・絶滅の危機から救われたシンリンオオカミが、群れで疾走する躍動感や息づかいを間近で感じていただけます。 ・昨年オープンした隣接するアメリカバイソンとの「食うもの、食われるもの」の緊張した関係を見ていただけます。 ・平成24年春まつりでのオープンに向けて整備します。 ○重要文化財温室の調査および花園橋の改築 <ul style="list-style-type: none"> ・「東洋一の水晶宮」と呼ばれた姿を再び蘇らせるため、文化庁の協力を得ながら保存修理に向けた調査工事に着手します。 ○星が丘門アプローチ歩道、お弁当広場や園路等の整備 ○飲食・物販に係る営業施設の検討 <p>(2) 東山の森</p> <ul style="list-style-type: none"> ○森づくりワークショップ
担当課	東山総合公園 建設整備課 電話 782-2111

東山動植物園再生プランの主な事業箇所図

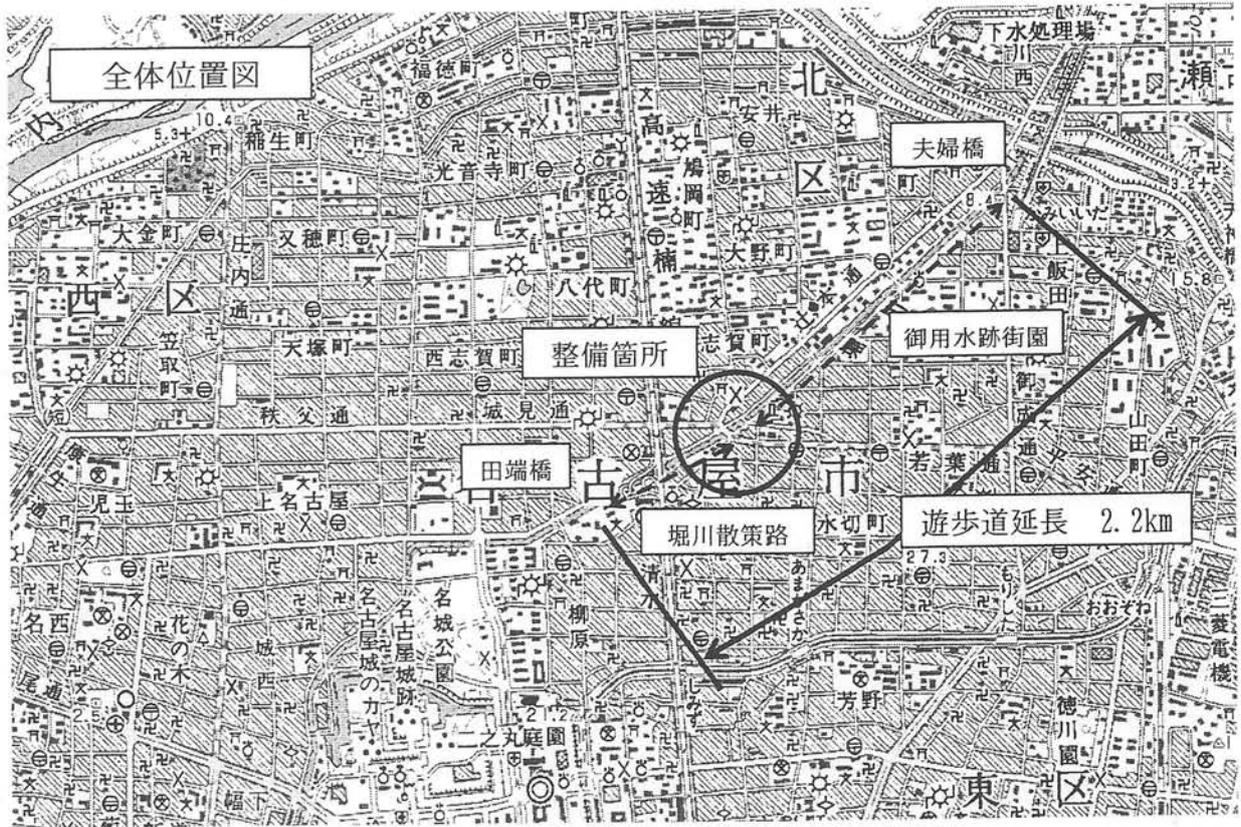
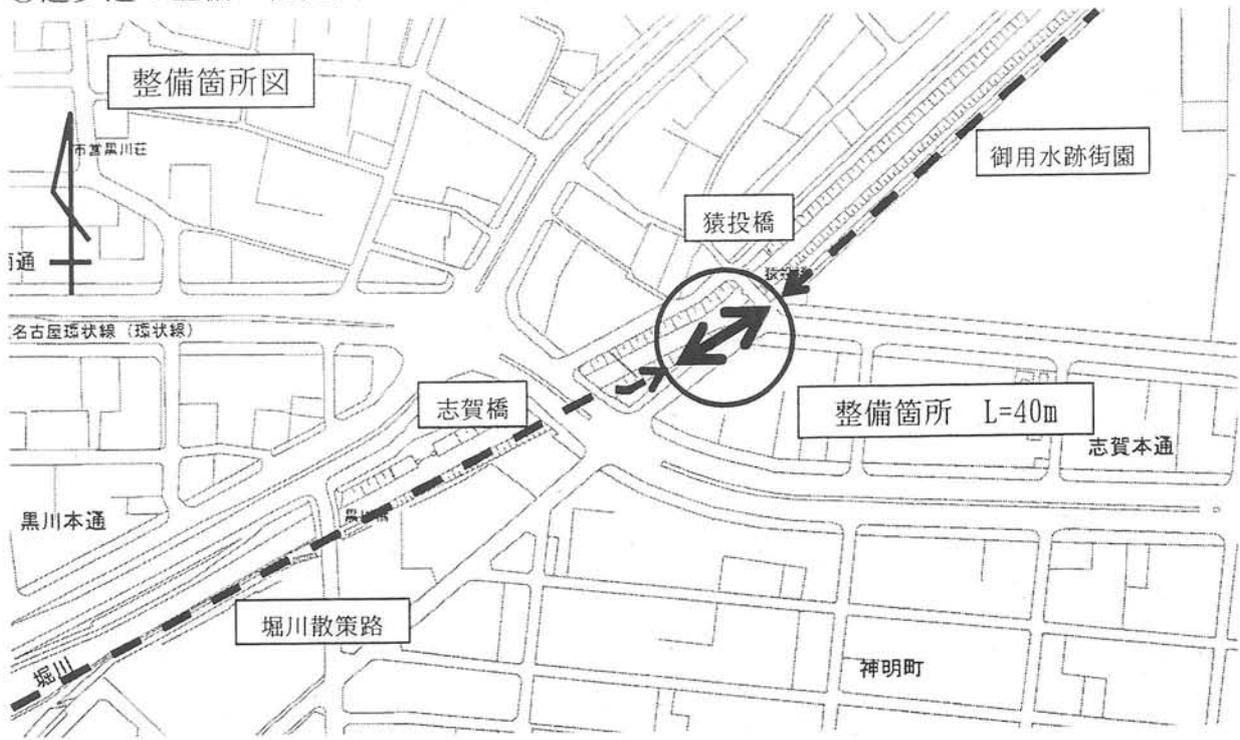


主な施策等一覧

緑政土木局

事 項	堀川まちづくり構想の策定等
予 定 額	30,000 千円
事業の概要	<p>「名古屋の母なる川・堀川」の歴史・文化を掘り起こすとともに、新たな都市軸としてまちづくりに生かし、名古屋の都市魅力を創造・発信するための構想を策定する。</p> <p>そのために、沿川地域の歴史・文化資源活用の調査や、堀川を活用した沿川地域のにぎわい創出に関する検討などを行う。</p> <p>さらに、構想策定と並行し、沿川の魅力づくりを進める。</p> <p>[内 容]</p> <p>○堀川まちづくり構想（仮称）の策定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・堀川まちづくり構想（仮称）の策定 ・「堀川まちづくり協議会」（平成22年8月設立）の運営 ・沿川地域の歴史・文化資源活用の調査 ・堀川の浄化施策の検討 <p style="text-align: right;">等</p> <p>○遊歩道の整備</p> <p>整備箇所：堀川左岸 志賀橋～猿投橋間</p> <p>整備延長：40m</p> <p>本区間の整備完了により、田端橋～夫婦橋間2.2kmの堀川沿い遊歩道が連続的に利用できるようになります。</p> <p>(参考)</p> <p>堀川の河川整備 約15億円</p> <p>護岸整備 約500m、河道掘削 約5,000m³</p> <p>23年度末進捗率 約44%</p>
担 当 課	河川部 堀川総合整備室 内線 2891

○遊歩道の整備 位置図



事項

救急隊増隊のための岩塚出張所の改築

予定額

25,000 千円

消防力の整備指針に基づく38隊目の救急隊を増隊するため、中村消防署岩塚出張所の庁舎を改築する。

1 事業スケジュール

年度	事業内容
⑳	・実施設計、既存庁舎取壊し等
㉑	・建設等 ・救急車の購入
㉒	・出張所、救急隊の運用開始（4月～）

2 岩塚出張所（改築後）

所在地： 中村区剣町 158 番地

庁舎概要： 構造 鉄筋コンクリート造3階建て

敷地面積 442 m²

延床面積 475 m²

事業の概要

3 増隊後の本市の救急隊数
38 隊



<岩塚出張所周辺の救急隊配置状況>

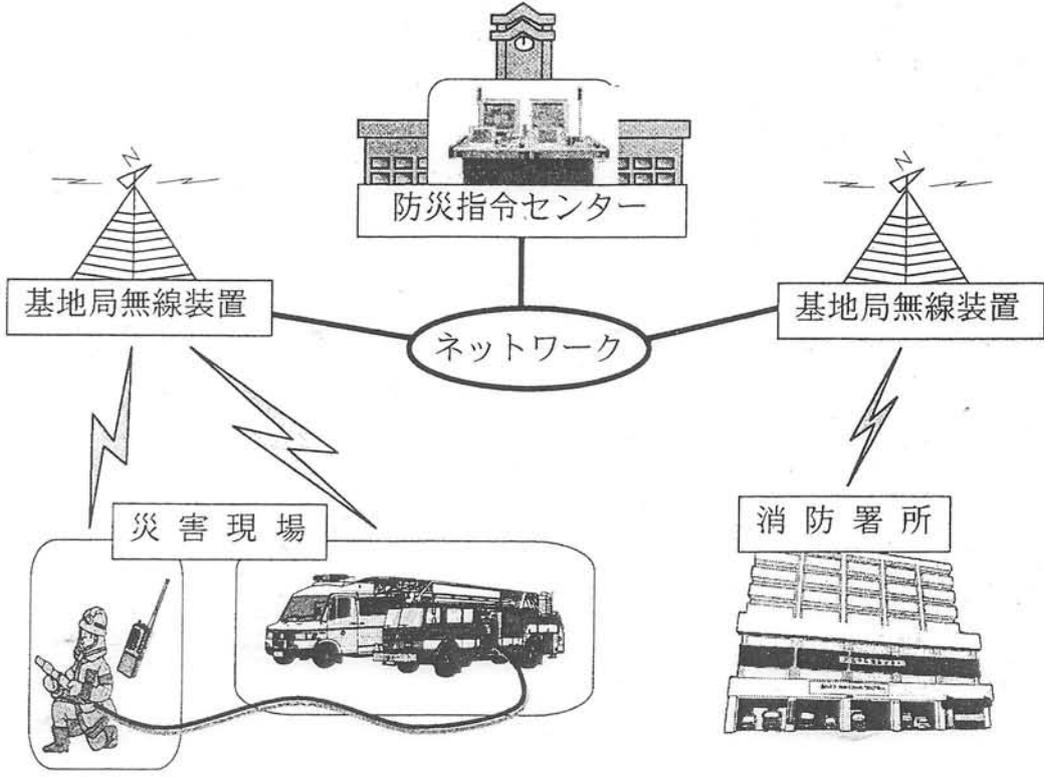
担当課

総務部施設課
消防部救急対策室

電話：972-3517（内線：3517）
電話：972-3563（内線：3563）

事 項	消防団舟艇の配置
予 定 額	12,345 千円
事業の概要	<p>河川洪水による避難準備情報及び避難勧告の対象学区を管轄する消防団のうち、災害救助用ゴムボート（以下「ボート」という。）が配置されていない消防団にボートを配置する。</p> <p>1 配置数 63艇： 対象の消防団63団に各1艇ずつ配置</p> <p>2 主な仕様 本体： 手漕ぎ式6人乗り 装備： 救命胴衣（6）、救命浮環（1）</p> <p>3 ボートが既に配置されている消防団 118団： 平成12年度の東海豪雨災害を教訓とし、水防法に基づく水防警報発令水系に隣接する学区を管轄する消防団に配置</p> <p><参考： 避難準備情報及び避難勧告の対象学区> 河川洪水等に係る避難準備情報及び避難勧告の基準を学区等地域ごとに示した「避難準備情報発表・避難勧告発令基準」（平成22年5月改正）に記載された学区</p> <div data-bbox="550 1444 1268 1926" data-label="Image"> </div> <p><消防団による避難者搬送（東海豪雨災害）></p>
担 当 課	消防部 消防課 電話：972-3561（内線：3561）

事 項	耐震性防火水槽の設置
予 定 額	108,000 千円
事業の概要	<p>地震時に発生が予想される同時多発火災に備え、耐震性防火水槽の整備を推進する。</p> <p>1 仕様及び設置数 仕 様： 埋設型 100 m³ 設置数： 6 基</p> <p>2 設置予定場所 市内都市公園等</p> <p>3 設置状況 平成 23 年度末で 668 基となる予定</p>
担 当 課	消防部 消防課 電話：972-3560 (内線3560)

<p>事項</p>	<p>消防救急無線デジタル化の基本設計</p>										
<p>予定額</p>	<p>13,000 千円</p>										
<p>事業の概要</p>	<p>電波関係法令の改正を受け、消防救急無線を現行のアナログ波からデジタル波による運用に切り替える。</p> <p>1 アナログ波の法定の使用期限 平成28年5月31日（電波法に基づく告示「周波数割当計画」による）</p> <p>2 事業スケジュール</p> <table border="1" data-bbox="432 728 1082 974"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>事業内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>⑳</td> <td>・基本設計</td> </tr> <tr> <td>㉑</td> <td>・電波伝搬調査</td> </tr> <tr> <td>㉒～㉔</td> <td>・実施設計、整備</td> </tr> <tr> <td>㉕</td> <td>・デジタル波運用開始</td> </tr> </tbody> </table>  <p>＜デジタル化後の消防救急無線の運用＞</p>	年度	事業内容	⑳	・基本設計	㉑	・電波伝搬調査	㉒～㉔	・実施設計、整備	㉕	・デジタル波運用開始
年度	事業内容										
⑳	・基本設計										
㉑	・電波伝搬調査										
㉒～㉔	・実施設計、整備										
㉕	・デジタル波運用開始										
<p>担当課</p>	<p>防災部情報指令課 電話：972-3524（内線：3524）</p>										

事 項	緑区東部方面出張所の整備										
予 定 額	124,926 千円										
事業の概要	<p>緑区東部方面に消防署出張所を整備し、現在の緑消防署戸笠出張所を廃止して消防隊を移転するとともに、救急隊を1隊増隊する。</p> <p>1 事業スケジュール</p> <table border="1" data-bbox="399 571 1252 952"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>事業内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>⑳</td> <td>・土地基金による用地の先行取得</td> </tr> <tr> <td>㉑</td> <td>・用地の有償移管 ・実施設計等</td> </tr> <tr> <td>㉒～㉓</td> <td>・建設等 ・救急車の購入</td> </tr> <tr> <td>㉔</td> <td>・救急隊の仮運用開始（4月～） ・消防隊移転、出張所開設（10月予定）</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 緑区東部方面出張所（仮称）</p> <p>所在地： 緑区鳴海町字神ノ倉地内 庁舎概要： 構造 鉄筋コンクリート造2階建て 敷地面積 825 m² 延床面積 468 m²</p> <p>3 増隊後の本市の救急隊数 37 隊</p>  <p>【凡例】 ①緑区東部方面出張所（仮称） ②緑消防署戸笠出張所 ③緑消防署 ④緑区役所徳重支所</p> <p style="text-align: center;">＜緑区東部方面の状況＞</p>	年度	事業内容	⑳	・土地基金による用地の先行取得	㉑	・用地の有償移管 ・実施設計等	㉒～㉓	・建設等 ・救急車の購入	㉔	・救急隊の仮運用開始（4月～） ・消防隊移転、出張所開設（10月予定）
年度	事業内容										
⑳	・土地基金による用地の先行取得										
㉑	・用地の有償移管 ・実施設計等										
㉒～㉓	・建設等 ・救急車の購入										
㉔	・救急隊の仮運用開始（4月～） ・消防隊移転、出張所開設（10月予定）										
担 当 課	総務部施設課 電話：972-3517（内線：3517） 消防部救急対策室 電話：972-3563（内線：3563）										

解 禁

2月28日

主 な 施 策 等

一 覧

新聞/夕刊以降

テレビ/ラジオ/10:30以降

教 育 委 員 会

事 項	学校現場における外部人材の活用
予 定 額	24,000千円
事業の概要	<p>(趣 旨)</p> <p>学校の活性化を図り、児童・生徒の育成を支援するため、人生経験豊富な人材を配置する。</p> <p>(内 容)</p> <p>教育に意欲があり、資格や技能を有する人などに登録してもらい、その中から各学校の要望に適合する人を活用する。</p> <ol style="list-style-type: none">1 実施校数 16校で試行実施2 業務内容例<ul style="list-style-type: none">○総合的な学習の時間で、企業退職者等による豊富な社会経験を活かした「生き方」に関する講話を行う。○資格や特技に応じて、担任の補助として教科指導や生活指導を行う。
担 当 課	指 導 室 電話 972-3231

主 な 施 策 等 一 覧

教 育 委 員 会

事 項	発達障害対応支援員の派遣
予 定 額	18,432千円
事業の概要	<p>(趣 旨)</p> <p>発達障害のある幼児・児童・生徒に対し、学校（園）生活での介助等を行うための支援員を派遣する。</p> <p>(内 容)</p> <p>学級担任や教科担任との連携を図りながら、発達障害のある児童等に学習の準備をさせる、指示をわかりやすく伝える等、授業中をはじめ、休み時間や給食時など学校（園）生活全般での支援等を行う。</p> <p>1 派遣校数 16校（園）</p> <p>2 派遣時間 1校当たり640時間以内</p> <p>(参 考)</p> <p>発達障害のある児童・生徒への個別指導を充実させるため、非常勤講師を配置する。</p> <p>発達障害対応支援講師 32→48校</p>
担 当 課	指 導 室 電話 972-3289

主 な 施 策 等 一 覧

教 育 委 員 会

事 項	小学校校舎の改築								
予 定 額	561,000千円								
事業の概要	<p>(趣 旨)</p> <p>上志段味地区特定土地区画整理事業に基づく学校敷地の整形化により、志段味東小学校校舎を全面改築し、教育環境の向上を図る。</p> <p>(内 容)</p> <p>1 建設地 守山区大字上志段味字道光^{どうこう}（現地改築）</p> <p>2 施設内容 普通教室25室、特別教室7室、管理諸室、給食調理所、体育館兼講堂、プール等</p> <p>3 総事業費 約23億円（用地取得費を除く。）</p> <p>4 建設計画（予定）</p> <table border="0"> <tr> <td>平成22～23年度</td> <td>実施設計</td> </tr> <tr> <td>平成23～25年度</td> <td>建設</td> </tr> <tr> <td>平成25年度</td> <td>新校舎供用開始</td> </tr> <tr> <td>平成25～26年度</td> <td>外構・運動場整備 旧校舎取壊し</td> </tr> </table>	平成22～23年度	実施設計	平成23～25年度	建設	平成25年度	新校舎供用開始	平成25～26年度	外構・運動場整備 旧校舎取壊し
平成22～23年度	実施設計								
平成23～25年度	建設								
平成25年度	新校舎供用開始								
平成25～26年度	外構・運動場整備 旧校舎取壊し								
担 当 課	学校整備課 電話 972-3221								

主 な 施 策 等 一 覧

教 育 委 員 会

事 項	肢体不自由学級設置校へのエレベーターの整備
予 定 額	280,000千円
事業の概要	<p>(趣 旨)</p> <p>肢体不自由学級においては、通常の学級との交流が積極的に行われており、その際の教室間の円滑な移動のため、エレベーターを整備する。</p> <p>(内 容)</p> <p>整備校数 小学校 4校</p>
担 当 課	<p>学校整備課</p> <p>電話 972-3221</p>

主 な 施 策 等 一 覧

教 育 委 員 会

事 項	特別支援学校高等部における就労支援
予 定 額	6, 137千円
事業の概要	<p>(趣 旨)</p> <p>特別支援学校高等部の一般企業等への就労率向上のため、就労支援体制を構築する。</p> <p>(内 容)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 就労支援コーディネーターの配置 一般企業への就労支援について知識や経験を持つ外部人材により、実習及び就職の受け入れ先との調整等を行う。 2 職業自立推進運営委員会の設置 教育・福祉・労働・企業などの有識者により、就労支援策の検討などを行う。 3 職業指導講師の配置 守山養護学校高等部産業科の各コースに専門的な知識や技能を有する外部人材を配置し、職業指導を行う。 <p>(参 考)</p> <p>守山養護学校高等部産業科の概要</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 募集人数 27人 2 設置コース 福祉、ものづくり、流通・サービス
担 当 課	指 導 室 電話 972-3289

主な施策等一覧

教育委員会

事 項	学習支援講師の配置								
予 定 額	347,293千円								
事業の概要	<p>(趣 旨)</p> <p>きめ細かな指導を通じ、児童・生徒の基礎・基本学力の定着、学習に対する興味・関心の喚起を図るため、講師を配置する。</p> <p>(内 容)</p> <p>個別指導充実のための基礎学習講座、不登校児童・生徒の対応、日本語教育を必要とする児童・生徒や発達障害のある児童・生徒の指導を行うために非常勤講師を配置する。</p> <p>1 配置校数</p> <table data-bbox="574 1288 1133 1467"> <tr> <td>基礎学習講座講師</td> <td>61→72校</td> </tr> <tr> <td>発達障害対応支援講師</td> <td>32→48校</td> </tr> <tr> <td>日本語指導講師</td> <td>31校</td> </tr> <tr> <td>不登校対応支援講師</td> <td>29校</td> </tr> </table> <p>2 配置時間 週当たり20時間</p>	基礎学習講座講師	61→72校	発達障害対応支援講師	32→48校	日本語指導講師	31校	不登校対応支援講師	29校
基礎学習講座講師	61→72校								
発達障害対応支援講師	32→48校								
日本語指導講師	31校								
不登校対応支援講師	29校								
担 当 課	指 導 室 電話 972-3231								

主 な 施 策 等 一 覧

教 育 委 員 会

事 項	国語力向上の推進
予 定 額	6, 0 0 1千円
事業の概要	<p>(趣 旨)</p> <p>基礎学力の定着・向上を図るため、学習の基礎となる国語力を向上させる。</p> <p>(内 容)</p> <p>1 なごやっ子読書ノート 読書ノートを配布し、読んだ本の感想を記入するなど、読書活動を推進し、読解力や文章を書く力を養う。</p> <p>対 象 小学校・特別支援学校小学部1～6年生</p> <p>2 なごやっ子漢字力アッププリント 授業の進捗状況に合わせ活用できるように作成した問題プリントを各校へ配布する。</p> <p>対 象 小学校4～6年生</p>
担 当 課	<p>指 導 室 電話 9 7 2 - 3 2 3 1 鶴舞中央図書館 電話 7 4 1 - 9 8 3 7</p>

主 な 施 策 等 一 覧

教 育 委 員 会

事 項	日本語指導が必要な児童・生徒の支援
予 定 額	81,982千円
事業の概要	<p>(趣 旨)</p> <p>日本語指導が必要な児童・生徒への学校における日本語指導や適応指導を効果的に推進するため、新しい受け入れシステムを構築し、段階に応じた支援の充実を図る。また、対象となる児童・生徒が特に多い学校へ日本語と外国語が話せる母語学習協力員を配置する。</p> <p>(内 容)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 日本語教育相談センターの設置 「こんにちは なごや」を改組し、受け入れ相談体制を強化する。 日本語学習支援コーディネーター 4→6人 2 初期日本語集中教室の開設 日本語を全く理解できない児童・生徒が、日常生活で使う日本語を短期間で集中的に学習する教室を設置する。 実施校数 1校 3 日本語通級指導教室の開設 日常生活で使う日本語を習得できていても、授業の中で使われる言葉が分からず、学習につまずいている児童・生徒が、教科学習に必要な言葉を習得する教室を設置する。 実施校数 3校 4 母語学習協力員の配置 学習指導の補充、学校生活への適応を支援する母語学習協力員を小・中学校に配置する。 配置人数 8→11人
担 当 課	指 導 室 電話 972-3231

主 な 施 策 等 一 覧

教 育 委 員 会

事 項	英語活動・外国語活動アシスタントの派遣
予 定 額	184,218千円
事業の概要	<p>(趣 旨)</p> <p>学習指導要領の改訂による、小学校5・6年生における外国語活動の導入を踏まえ、外国語活動アシスタントを活用した学習時間数を拡充することにより、指導の充実を図る。</p> <p>(内 容)</p> <p>英語活動・外国語活動アシスタントを活用した年間学習時間数</p> <p>1～4年生 4時間</p> <p>5・6年生 20→35時間</p> <p>(特別支援学校小学部を含む。)</p>
担 当 課	指 導 室 電 話 9 7 2 - 3 2 3 1

主 な 施 策 等 一 覧

教 育 委 員 会

事 項	体力向上の推進
予 定 額	4, 0 5 6 千円
事業の概要	<p>(趣 旨)</p> <p>子どもたちの体力向上を図るため、授業中の運動の質と量を確保する取り組みを実施する。</p> <p>(内 容)</p> <p>体力評価の要素である筋力や柔軟性等を総合的に向上させる「なごやコンビネーション体操」を作成し、DVD等を使って主に小学校の授業で活用するほか、市民向けイベントでの啓発活動を行う。</p>
担 当 課	<p>学校保健課</p> <p>電話 9 7 2 - 3 2 4 5</p>

主 な 施 策 等 一 覧

教 育 委 員 会

事 項	高等学校入学準備金の貸与
予 定 額	66,000千円
事業の概要	<p>(趣 旨)</p> <p>高等学校及び特別支援学校高等部入学予定者で、経済的理由により修学困難な方に対し、入学準備金を貸与する。</p> <p>(内 容)</p> <p>1 貸与者数 200→220人 (平成24年度入学者)</p> <p>2 貸与額 300千円 (公私立学校同額)</p> <p>3 返還期間 7年間 (原則貸与を受けた翌年度から返還開始)</p>
担 当 課	学 事 課 電話 972-3214

主 な 施 策 等 一 覧

教 育 委 員 会

事 項	私立高等学校授業料補助
予 定 額	63,260千円
事業の概要	<p>(趣 旨)</p> <p>私立高等学校に在籍する者に対して授業料の補助を行うことにより、保護者負担の軽減を図る。</p> <p>(内 容)</p> <p>1 対象者 愛知県の行う授業料軽減事業の対象範囲外で、市民税所得割額388,500円未満の者</p> <p>2 補助単価(年額) 所得に応じて補助単価を設定</p> <p>市民税所得割額298,500円未満 20,000円→26,000円</p> <p>市民税所得割額388,500円未満 12,000円→15,000円</p>
担 当 課	学 事 課 電話 972-3214

主 な 施 策 等 一 覧

教 育 委 員 会

事 項	あいさつ活動の推進
予 定 額	5, 3 0 0千円
事業の概要	<p>(趣 旨)</p> <p>地域のつながりを大切にし、地域全体で子どもを見守り、育むため、あいさつの大切さを再確認するあいさつ活動を推進する。</p> <p>(内 容)</p> <p>P T Aが行っている朝のあいさつ活動等と連携し、親しみやすいロゴとマスコットキャラクターを活用した、地域の大人と子どもとのつながりを深める「あい・あい・あいさつ活動」を広く展開する。</p>
担 当 課	生涯学習課 電話 9 7 2 - 3 2 5 1

主な施策等一覧

教育委員会

事 項	瑞穂公園ラグビー場大型映像装置設置の設計	
予 定 額	4,700千円	
事業の概要	<p>(趣 旨)</p> <p>老朽化した瑞穂公園ラグビー場の電光表示装置を高輝度LEDにより鮮明な画像を表示することができる装置に更新する。</p> <p>(内 容)</p> <p>1 設備内容 表示画面寸法 縦5.0m×横11.0m</p> <p>2 整備計画 平成23年度 設計 平成24年度 工事</p>	
担 当 課	スポーツ振興課	電話 972-3285

主な施策等一覧

教育委員会

事 項	第67回国民体育大会冬季大会の開催	
予 定 額	41,237千円	
事業の概要	<p>(趣 旨)</p> <p>第67回国民体育大会冬季大会を岐阜県・愛知県で共同開催する。</p> <p>(内 容)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 時 期 平成24年1月28日(土)～2月1日(水) 2 会 場 日本ガイシアリーナ 3 種 目 スケート(フィギュア、ショートトラック) 4 テーマ(愛称) ゆめリンク愛知国体 5 スローガン(合言葉) 描け リンクに きみの夢 	
担 当 課	スポーツ振興課	電話 972-3261

解 禁

2月28日

新聞/夕刊以降

テレビ・ラジオ/10:30以降

交通局

主な施策等一覧

事 項	地下鉄東山線可動式ホーム柵の整備
予 定 額	2,996,390千円
事業の概要	<p>ホームからの転落等を防止するため、可動式ホーム柵設置に向け、車両の定位置停止等のための車両購入及び改造を進める。</p> <p>購入 18両（3編成） 改造 6両（1編成）</p> <p>（整備計画の概要） 整備駅数 22駅（高畑～藤が丘） 整備期間 平成23～27年度 全体事業費 212億円</p>
担当課	電車部 電車施設課 電話内線 3935

主な施策等一覧

交 通 局

事 項	I Cカード「mana」利用拡大の推進
予 定 額	830,949千円
事業の概要	<p>I Cカード「mana」で利用できる交通機関を拡大するとともに、他の交通機関のI Cカードも市バス・地下鉄で利用できるようにする。</p> <p>1 他の交通機関との相互利用サービスに向けた整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ J R 東海「TOICA」 <p>自動改札機等での運賃の自動精算など相互利用を可能とするとともに、「mana」で市バス・地下鉄とJ R 東海との連絡定期券を新たに発行する。</p> <p>実施予定 平成24年春</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ J R 東日本「Suica」 <p>自動改札機等での運賃の自動精算など相互利用を可能とする。</p> <p>実施予定 平成25年春</p>

<p>事業の概要</p>	<p>・「TOICA」、「Suica」との電子マネー機能の相互利用</p> <p>各社の電子マネー加盟店で相互にお買い物を可能とする。</p> <p>実施予定 平成25年春</p> <p>2 相互利用できる交通機関の全国的な拡大に向けた検討</p> <p>(対象カード)</p> <p>JR北海道「Kitaca」</p> <p>パスモ協議会「PASMO」(首都圏の交通事業者100事業者参加)</p> <p>スルッとKANSAI協議会「PiTaPa」(関西圏の交通事業者39事業者参加)</p> <p>JR西日本「ICOCA」</p> <p>福岡市交通局「はやかけん」</p> <p>西日本鉄道「nimoca」</p> <p>JR九州「SUGOCA」</p> <p>自動改札機等での運賃の自動精算や電子マネー機能など相互利用に向けた検討を進める。</p> <p>実施目標 平成25年春</p>
<p>担当課</p>	<p>総合企画部 運賃システム開発室 電話内線 3905</p>

解 禁

2月28日

新聞/夕刊以降

テレビ・ラジオ/10 30分

病院局

主 な 施 策 等 一 覧

事 項	東部医療センターの救急・外来棟改築の設計								
予 定 額	91,000千円								
事業の概要	<p>1 趣旨</p> <p>東部医療センターにおいて、救急患者受入機能の拡充に加え、外来診療との連携による効率性等を図ることを目的とした救急・外来棟を改築するための実施設計を行う。</p> <p>2 スケジュール (予定)</p> <table><tr><td>平成 22 年度</td><td>基本設計</td></tr><tr><td>平成 23 年度</td><td>実施設計</td></tr><tr><td>平成 24 年度～平成 26 年度</td><td>建設工事</td></tr><tr><td>平成 26 年度</td><td>開棟</td></tr></table>	平成 22 年度	基本設計	平成 23 年度	実施設計	平成 24 年度～平成 26 年度	建設工事	平成 26 年度	開棟
平成 22 年度	基本設計								
平成 23 年度	実施設計								
平成 24 年度～平成 26 年度	建設工事								
平成 26 年度	開棟								
担 当 課	管理部経営企画室 電話 972-3341 (内線3341)								

主 な 施 策 等 一 覧

財 政 局

病 院 局

事 項	病院事業不良債務解消補助金				
予 定 額	500,000千円				
事業の概要	<p>市民がいつでも安心して医療を受けられる体制を整備するため、病院事業においては、医療資源のさらなる選択と集中により、抜本的な経営改善に取り組み、不良債務の発生の抑制を図っている。</p> <p>こうした取組みに対する支援として、指定管理者制度を平成24年4月に導入する緑市民病院の不良債務解消のため、一般会計から補助を行う。</p>				
担 当 課	<table border="0"> <tr> <td>財政局財政部財政課</td> <td>電話 972-2302 (内線 2302)</td> </tr> <tr> <td>病院局管理部経理課</td> <td>電話 972-2615 (内線 2615)</td> </tr> </table>	財政局財政部財政課	電話 972-2302 (内線 2302)	病院局管理部経理課	電話 972-2615 (内線 2615)
財政局財政部財政課	電話 972-2302 (内線 2302)				
病院局管理部経理課	電話 972-2615 (内線 2615)				